

「EISCAT 研究集会：北極・北欧における観測・研究戦略」(STEL 研究集会)

日時：2012年11月6日(火) 10:00-17:30

場所：名古屋大学 理学南館大講堂(坂田・平田ホール)

<http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map/higashiyama/>

(注：2 ページ目に学内地図を用意しました。)

プログラム (敬称略)

10:00 開始 座長 小川泰信
10:00-10:05 (5分) 趣旨説明と事務連絡
10:05-10:25 (20分) 宮岡：「EISCAT_3D 計画の現状 と EISCAT のロードマップについて」
10:25-10:40 (15分) 野澤：「ノルウェーの予算申請した内容について」
10:40-10:55 (15分) 小川：「国際 WG におけるサイエンスケースについて」

以下、すべて招待講演 (2 件の特別招待講演を含む)

10:55-11:25 (30分) 小原：「スペースデブリ研究の現状と EISCAT_3D への期待」(特別招待講演)
11:25-11:45 (20分) 阿部：「観測ロケット実験の立場から EISCAT_3D に期待すること」
11:45-12:05 (20分) 田口：「EISCAT スパールバルレーダーを用いた今後の研究」
12:05-12:25 (20分) 細川：「各種オーロラ研究における EISCAT_3D への期待」
12:25-12:40 (15分) 小川：「電離圏イオン流出の研究における EISCAT_3D への期待」

12:40-13:40 (60分) 昼休み

座長 野澤悟徳

13:40-14:10 (30分) 古本：「フェーズドアレイシステム/気象レーダーについて」(特別招待講演)
14:10-14:20 (10分) 野澤：「極域下部熱圏中性風の研究における EISCAT_3D への期待」
14:20-14:40 (20分) 津田：「D 層/中間圏ダイナミクスにおける EISCAT_3D への期待」
14:40-15:00 (20分) 大塚：「伝搬性電離圏擾乱の研究における EISCAT_3D への期待」
15:00-15:20 (20分) 三好：「ERG との共同観測に対する EISCAT_3D への期待」

15:20-15:40 (20分) 休憩

座長 宮岡 宏

15:40-16:00 (20分) 田中：「オーロラトモグラフィー研究に関する EISCAT_3D への期待」

16:00-16:20 (20分) 坂野井：「オーロラ微細構造研究に関する EISCAT_3D への期待」

16:20-16:40 (20分) 家田：「電離圏電流の研究における EISCAT_3D への期待」

16:40-17:00 (20分) 吉川：「MI 結合の理論的側面から見た EISCAT_3D への期待」

17:00-17:30 (30分) 今回の発表内容の統括と今後について

17:30 閉会

講演時間：

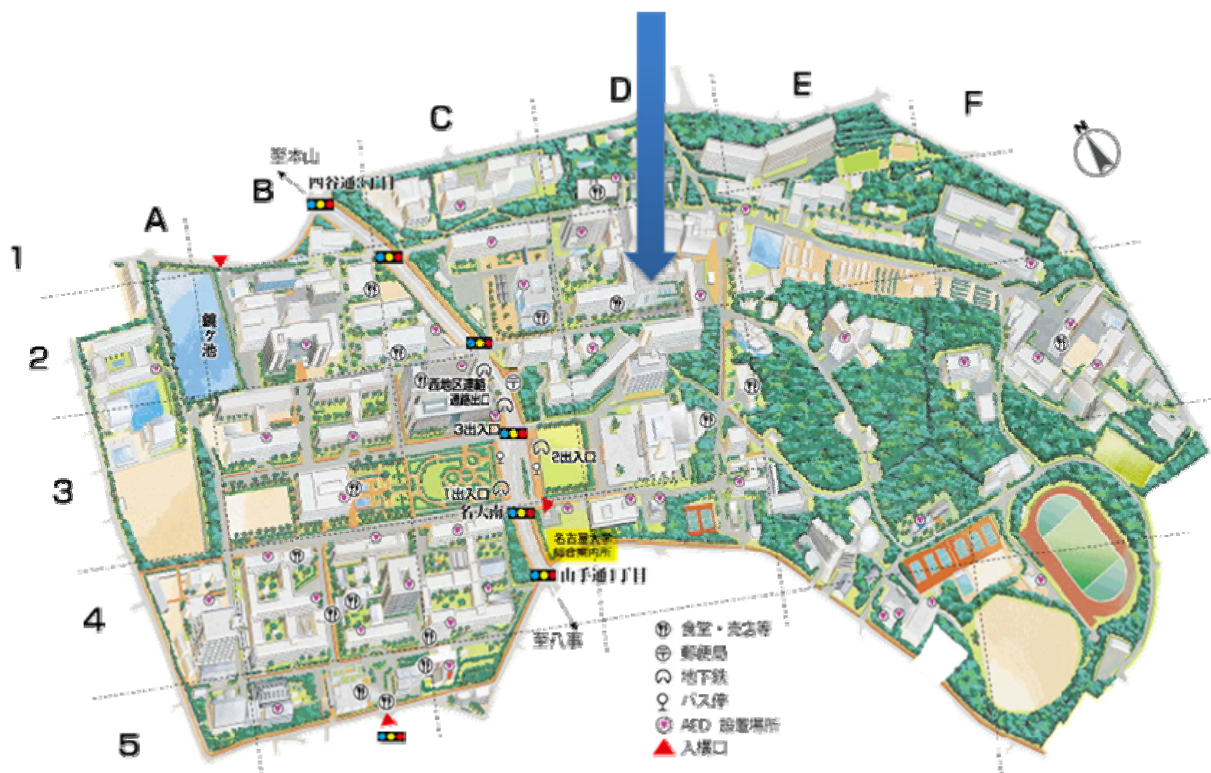
特別招待講演は、発表時間 20 分間＋質疑討論を 10 分間

その他の招待講演は、発表時間 10-15 分間＋質疑討論を 5-10 分間

*会場は、原則飲食禁止です。ご協力のほどよろしく申し上げます。

研究集会会場：

理学南館大講堂（坂田・平田ホール）



http://www.nagoya-u.ac.jp/global-info/access-map_higashiyama